

(作成年月日) 2024年1月15日

## (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 凍死・低体温死の事例における薬物等の関与の検討

### [研究の目的]

法医解剖では、死因の判断とともに薬物やアルコールについての検査も行っています。本研究では、凍死・低体温死と判断されたかたで、薬物やアルコールがどのように関与したかについて調査することで、凍死・低体温死の予防策について有用と考えられる事項を調査します。

### [研究の方法]

#### ○対象となるかた

2020年1月1日から2023年12月31日の間に香川大学医学部にて法医解剖を受けられた、死因が凍死・低体温症と診断された方

#### ○利用する検体・情報

情報：死因、年齢、性別、検査結果(アルコールや薬物の濃度)、死後経過時間、発見場所

#### ○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

### [研究組織]

研究責任者 香川大学医学部 人間社会環境医学講座法医学 助教 竹居セラ

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する研究対象者様の個人情報に関しては、お名前、住所など、研究対象者様個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者様を特定できる個人情報は利用しません。

### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部 人間社会環境医学講座 法医学 担当医師 竹居セラ

電話 087-898-5111 (代表) 2542 (内線) 9:00~17:00 FAX 087-891-2141